事業所名	放課後等デイサービス　レイア	支援プログラム	作成日	2026 年	3 月	18 日

法人（事業所）理念		子どもの生き抜く力を育み、あらゆる自立、自律を受け入れる共生社会の実現を目指します。		
支援方針		自分らしく生き抜くために、人への信頼感をもち、自己肯定感、自己効力感を育みます。 ①表現・記憶力　②思考・推理力　③集中力　④自己コントロールの力をつけ、一人ででできることを増やすための支援を行っていきます。		
営業時間		・月曜日～金曜日 9：30～18：30　・土曜日　9：00～18：00	送迎実施の有無	送迎あり
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	・来所時、送迎時の子ども達の様子や活動を把握し、家庭と共有します。 ・自分で身支度をし、排泄等の基本的な生活リズムを身に付けるように支援をします。 ・生活面については、医療機関、相談支援、家庭、学校と連携を図りながら支援をします。		
	運動・感覚	・ダンス、バランスボール、長縄跳び、サーキット運動、ボール的当て、トランプリン等、体を動かす運動を行い体のバランス力を養って体幹を鍛え筋肉の持久力を高めていきます。 ・紙を切ったり、のり付けをしたりして作品作りをします。ブロック、粘土遊び等で指先の動きをコントロールする力を付けていき、創作活動に繋げていきます。 ・帰りの会で音楽を聞いたり、歌ったり、踊ったりして楽しめるようにしていきます。		
	認知・行動	・始まりの会で、日時、曜日、天気等を認識していきます。 ・来所時、身支度後、自分で出席の記名をします。 ・楽しい遊びや関わりの中で、自分の気持ちを前向きな行動がとれるように支援していきます。 ・硬筆、習字、製作、カレンダー学習等を通して、いろいろな認識をしていく。		
	言語 コミュニケーション	・小集団での協力ゲームや遊びを通して、仲間意識をもち、楽しみを味わう。 ・言葉の学習を通して、いろいろな物の名前や挨拶、魔法の言葉を使ったりして語彙を増やしていく。 ・遊びを通して、いろいろな言葉を使って、コミュニケーションがとれるように支援をしていく。 ・送迎時に、電話対応で、活動やおやつの報告が出来るように支援をする。		
	人間関係 社会性	・子どもとの信頼感を営み、子どもの感情や不安に寄り添い、周囲の人々との安定した関係を継続するための支援を行います。 ・挨拶や返事が自然にできるように意識づけをしていきます。 ・係の役割分担が出来るように支援をする。（おやつ配布、テーブルセッティング、テーブル拭き、活動時の道具の用意、後片付け等） ・お出かけ、買い物学習、公共施設（体育館）の利用、地域の施設との交流会を通して、社会性を育んでいく。		
家族支援		・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家族と連携してその後の支援に活かします。 ・相談支援、学校、保護者、医療機関との連携で支援体制を構築していきます。	移行支援	・子どもの発達の評価と、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連連携を図り、支援体制を構築します。
地域支援・地域連携		・地域の公共施設（図書館・体育館・公園）を利用し、地域資源を活用しています。 ・地域の高齢者施設との交流会や作品鑑賞会等を実施しています。	職員の質の向上	・毎月一回の研修日をを設定し、職員の資質向上をを図っていきます。 ・外部研修に、積極的に参加し、内部勉強会を実施していきます。
主な行事等		・お芋ほり　・クリスマス会　・誕生会　・ハロウィンパーティー　・おはなし会　・お餅つき　・みかん狩り　・豆まき　・お出かけ　・消防訓練等		